

平成31年度



# 白川小だより

第10号

令和元年12月26日(木)

## やりきった笑顔で2学期締めくくり ～漫俳教室を開きました～

校長 奥村 哲也

12月12日に、「漫俳教室」を行いました。漫俳協会の田口弘幸先生を講師に招き、4～6年生が漫俳の由来や特徴などについて学びました。写真は、作った漫俳を田口先生に添削していただいているところです。

漫俳は、戦争で中川に疎開していた漫画家の岡本一平氏が昭和21年に創始したもので、提唱の初句は、「お粥腹 減らさぬように 笑わそう」。戦後の暗く不安な日々の中、笑いやユーモアで世の中を明るくしたいという願いからはじまったものだそうです。田口先生によると、漫俳における「笑い」とは、「ふまじめとかギャグとかダジャレではなく、読んだ人が思わず『にこっ』と笑顔になるような笑いである」とのことでした。「笑顔」は、人を元気にします。



子ども達は、これまで、行事などの後に漫俳を作ってきました。廊下に掲示してある中から、思わずにこっと「笑顔」になった作品を紹介します。

- |     |    |             |         |          |         |        |
|-----|----|-------------|---------|----------|---------|--------|
| 1年生 | さん | 生活科の秋祭り     | で       | 「あきまつり   | どんぐりゴマで | たいけつだ」 |
| 2年生 | さん | プールで        | 「いつくるか  | シャワーがこわい | にげたいよ」  |        |
| 3年生 | さん | お茶摘みで       | 「まだまだだ  | なかなかたまらん | お茶の葉っぱ」 |        |
| 4年生 | さん | 音楽会で        | 「合唱で    | 口を大きく    | あけたんだ」  |        |
| 5年生 | さん | 保育園交流で      | 「きんちょうが | とけたらみんな  | いい笑顔」   |        |
| 6年生 | さん | 大山白山神社への遠足で | 「たいへんだ  | 登った先に    | また坂だ」   |        |

さて、2学期が終わります。2学期の間、子ども達は、様々な取組をし、すてきな宝物を作りました。

1年生は、「仲間と一緒にがんばる力」がパワーアップしました。「あきまつり」では、みんなでゲームを考え、お客さんに喜んでもらえました。2・3年生は、「整理整頓」が宝物になりました。スリッパの整頓、机上の整頓が、いつもきちんとできるようになりました。4・5年生は、「自信をもって発表すること」が宝物です。取組を通して、大きな声で自信をもって発表できるようになりました。6年生は、運動会や修学旅行などの活動を仲間と協力して最後までやりきりました。「仲間と関わり合うこと」「信頼し合うこと」が宝物になりました。なかよし学級は、合同社会見学などで難しいことにも進んで挑戦しました。チャレンジする「たくましさ」が育ちました。

どの学年・学級も、「みんなでやりきった」という「笑顔」で2学期を締めくくることができました。ご理解ご協力ありがとうございました。3学期もよろしくお願いいたします。